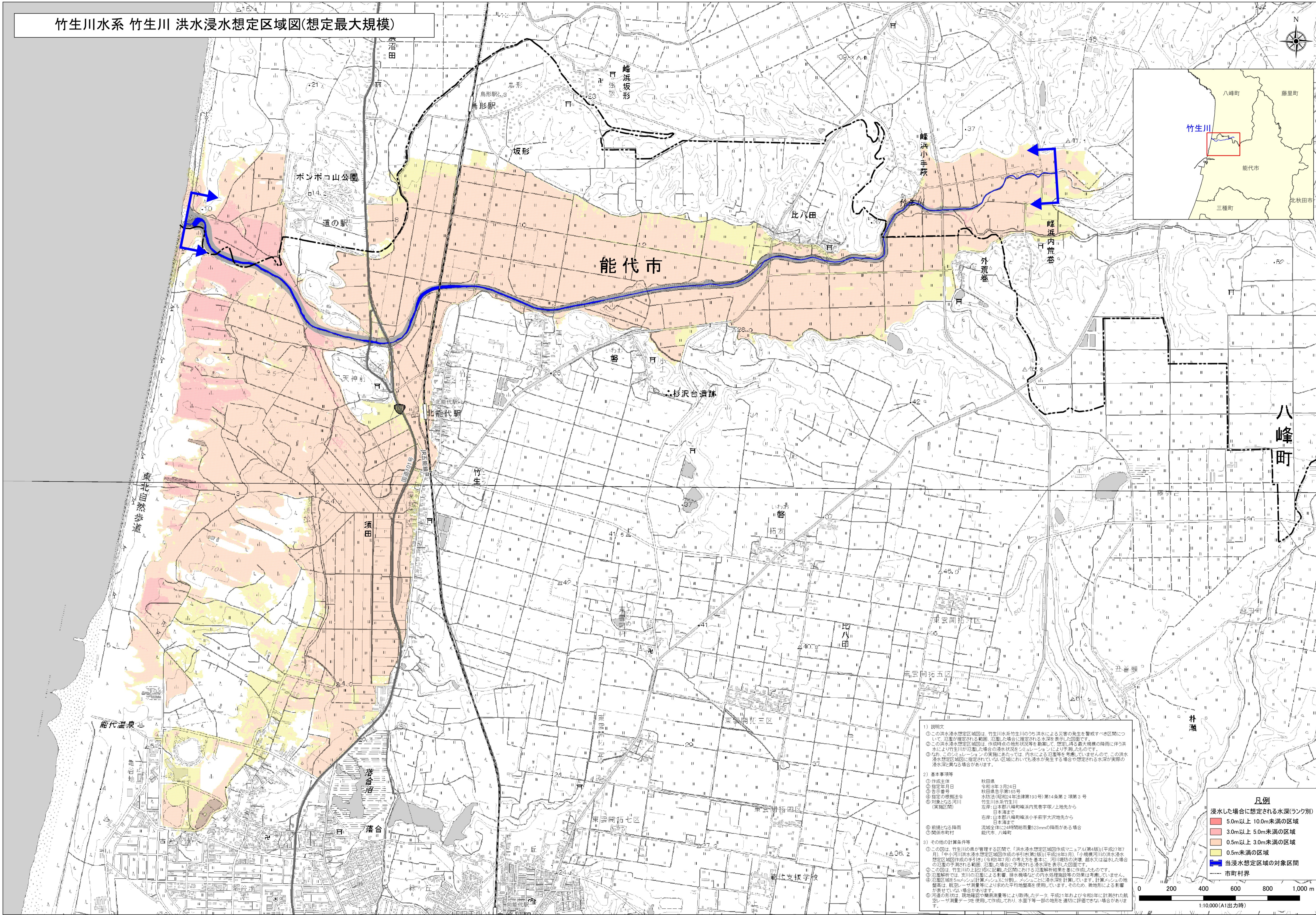


竹生川水系 竹生川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



1) 説明文
 この洪水浸水想定区域図は、竹生川水系竹生川のうち洪水による災害の発生を警戒すべき区間について、氾濫が想定される範囲、氾濫した場合に想定される水深を表示した図面です。
 この洪水浸水想定区域図は、作業者の地形状況等を参照して、想定する最大規模の降雨に伴う洪水により竹生川が氾濫した場合の浸水状況をシミュレーションにより予測したものです。
 なお、このシミュレーションの実施にあたっては、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2) 基本事項等
 作成主体 秋田県
 作成年月日 令和8年3月24日
 告示番号 秋田県告示第165号
 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第198号)第14条第2項第3号
 竹生川水系竹生川
 対象区域(実施区間) 左岸:山本郡八峰町峰内荒巻字塚ノ上地先から日本海まで
 右岸:山本郡八峰町峰内小手萩字大沢地先から日本海まで
 前提となる降雨 流域全体(24時間総雨量523mm)の降雨がある場合
 関係市町村 能代市、八峰町

3) その他の計算条件等
 この図は、竹生川の県が管理する区間で、「洪水浸水想定区域図作成マニュアル(第4版)」(平成27年7月)、「中小河川洪水浸水想定区域図作成の手引(第2版)」(平成28年3月)、「小規模河川の洪水浸水想定区域図作成の手引(第2版)」(令和5年7月)の考え方を基として、河川関係の基礎データは治水した際の氾濫の予測される範囲、氾濫した場合に予測される浸水深を表示した図面です。
 この図は、竹生川の上記2箇所に記載した区間における氾濫解析結果を基に作成したものです。
 氾濫解析では、支川の氾濫による影響、排水機場などの内水処理施設等の効果は考慮していません。
 氾濫区域は、航空レーザー測量データ(デジタル地形データ)を基に、デジタル地形データ(DEM)の地盤高は、航空レーザー測量データにより求めた平均地盤高を使用しています。そのため、地形による影響が表れていない場合があります。
 河川の形状は、現地調査や衛星画像等により取得したデータ(平成21年および令和2年に計測された航空レーザー測量データ)を使用しており、水面下一部の地形を適切に評価できない場合があります。

凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)
5.0m以上 10.0m未満の区域
3.0m以上 5.0m未満の区域
0.5m以上 3.0m未満の区域
0.5m未満の区域
当浸水想定区域の対象区間
市町村界

0 200 400 600 800 1,000 m
1:10,000(A1出力時)